

俳句ポスト7月の入選句

選者 中屋 敏子

一般の部 (投句数39句)

やはらかき雨となりたる大青田
郭公や天辺見えぬ御神木
岩清水霊気みなぎる不動明

小中学生の部 (投句数662句)

かえるさんのどふくらませゲロゲロ
あさがおのめが三つでてうれしな
すいかわりどこがどこだかわからない

田中小1年 かわさき りょうた
西部小2年 高原 さき

かたつむりのろのろ歩きのんきだな
くものすに雨がかかってきれいだな

寺家小3年 きりさわ 京花
西部小3年 毛り 星な

夏の空ゆめがたくさんつまつてる
雨がふりてるるぼうずこんには

東加積小4年 石川 郁裕
寺家小4年 高田 愛実

夏が来る海はがやがや大さわぎ
天の川夜空に架かる星の橋

東部小5年 川原 ひなの
南部小5年 城木 広夢
滑川中1年 風間 詩織

博物館より

第20回「奥の細道」滑川サミット開催記念

「奥の細道」北陸路と蕉門の人々展

元禄二年(一六八九)七月十三日(新暦では八月二十七日)、「奥の細道」の旅の途次、芭蕉翁は弟子の曾良と、越後国市振から境川を越えて越中に入りました。加賀藩の「番所」(境関所)を通り、夕刻滑川に着き、宿をとりました。芭蕉翁の「奥の細道」紀行以来、滑川町の俳諧文芸は蕉風が盛んとなりました。明和元年(一七六四)、芭蕉翁七十回忌に際し徳城寺境内に「早稲の香や分け入る右は有機海」の名吟を刻んだ「有機塚」が建立されました。その

経緯は俳書『早稲の道』に記されています。幕末にも榎原神社境内に句碑が建立され、蕉風は、さらに明治以降の「風月会」へと受け継がれていきました。この展覧会では、市振から金沢に至る北陸路における芭蕉翁の足跡や山中温泉での曾良との別れに至るまでの資料を紹介するとともに、加賀・越中の蕉門の人々の作品を一室に展覧します。

会期 7月31日(火)〜8月26日(日)
(会期中無休)

会場 滑川市立図書館
3階 催事室

開館時間 午前10時〜午後6時
入場料 一般 300円

第2回 天文教室参加者募集

とき 8月10日(金)〜11日(土)
(雨天でも実施します)

ところ 青雲閣および東福寺野自然公園天文台

定員 15人
(小学校3年生〜大人)

参加費 小・中学生 1,800円
大人 2,000円

内容 夏の星座の観察ほか

☎ 4744-9200
FAX 4744-9201

休館日 8月6日、13日、19日、20日、27日

みんなの図書館

☎ 475-8001
FAX 475-9041
〈開館時間〉
午前10時〜午後6時

〈休館日〉
8月1日、6日、13日、20日、27日、
9月3日

夏休み本番、図書館で親子の楽しいひとときを過ごされてはいかがでしょう。DVDやビデオの視聴、読書感想文や課題図書、自由研究の本なども取り揃えています。楽しく活用していただきますよう、皆さまのご来館をお待ちしています。

6月の貸出冊数
10,125冊

新着図書案内

(図書館のホームページに多数の本をご案内しています)

◆一般書

- ランナー
 - 大明国へ、参ります
 - 影絵の騎士
 - 独り群せず
 - 六月の桜
 - 捨てる神より拾う鬼
 - 夜明けの街で
 - 陰陽師 夜光杯ノ巻
 - 1/4のオレンジ5切れ
- あさのあつこ 岩井三四二 大沢 在昌 謙三 薫 栗本 雅美 佐藤 圭吾 東野 圭吾 夢枕 獏
- ジョアン・ハリス

◆児童書

- どうぶつ句会オノマトペ
- うみのポストくん
- とんかちくんとこのごぎりくん
- 第53回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

8月の催し

- <こども映画会> 4F
4日(土) 午後2時〜3時
まんが世界昔ばなし
- <おはなしかい> 2F
11日(土) 午前10時30分〜
「絵本のよみきかせ」
講師 おはなしママの会
- <おはなしのへや> 2F
18日(土) 午後3時〜
「おはなしいっぱい」
講師 ショコラ
- <読書会> 3F
25日(土) 午後1時30分〜
「母への詫び状」藤原 咲子 著
講師 竹林萌子さん
- <おはなしのひろば> 2F
25日(土) 午後3時〜4時
「えほん・かみしばい・折紙など」
講師 たんぽぽの会
- *グループ研修 3F
 - ・「江戸文学を読む」
4日(土) 午前10時〜
 - ・「俳句研修」草樹萌の会
18日(土) 午後1時〜
- *4F展示コーナー
「日本の前衛画家たち」
7月5日(木)〜8月26日(日)